

②農林漁業体験をすると どんないいことがあるの？

農林漁業体験

・学校などで農林漁業を体験することは、どのようなことと関係しているのでしょうか。日本人を対象とした研究から分かったことをご紹介します。

農林漁業体験をすると こんないいこと

◆農林漁業体験は、食べ物に関する意識や知識と関係しています

◆農林漁業体験は、食べ物の嗜好と関係しています

◆農林漁業体験は、食べ残しなどの食行動と関係しています

◆農林漁業体験は、心の健康と関係しています



農林漁業体験ってなに？

- 第3次食育推進基本計画では、「農林漁業者等は、学校、保育所等の教育関係者を始めとした食育を推進する広範な関係者等と連携し、幅広い世代に対して教育ファーム^{※1}等農林漁業に関する多様な体験の機会を積極的に提供するように努める。」こととされています。
- 農林漁業体験には、田植え(種まき)、稲刈り、野菜の収穫、家畜の世話などが含まれます。

※1教育ファームとは、「自然の恩恵や食に関わる人々の様々な活動への理解を深めること等を目的とし、農業者団体等が生産現場に消費者を招き、一連の農作業等の体験の機会を提供する取組」を指します。

農林漁業体験は、 食べ物に関する意識や知識と関係しています

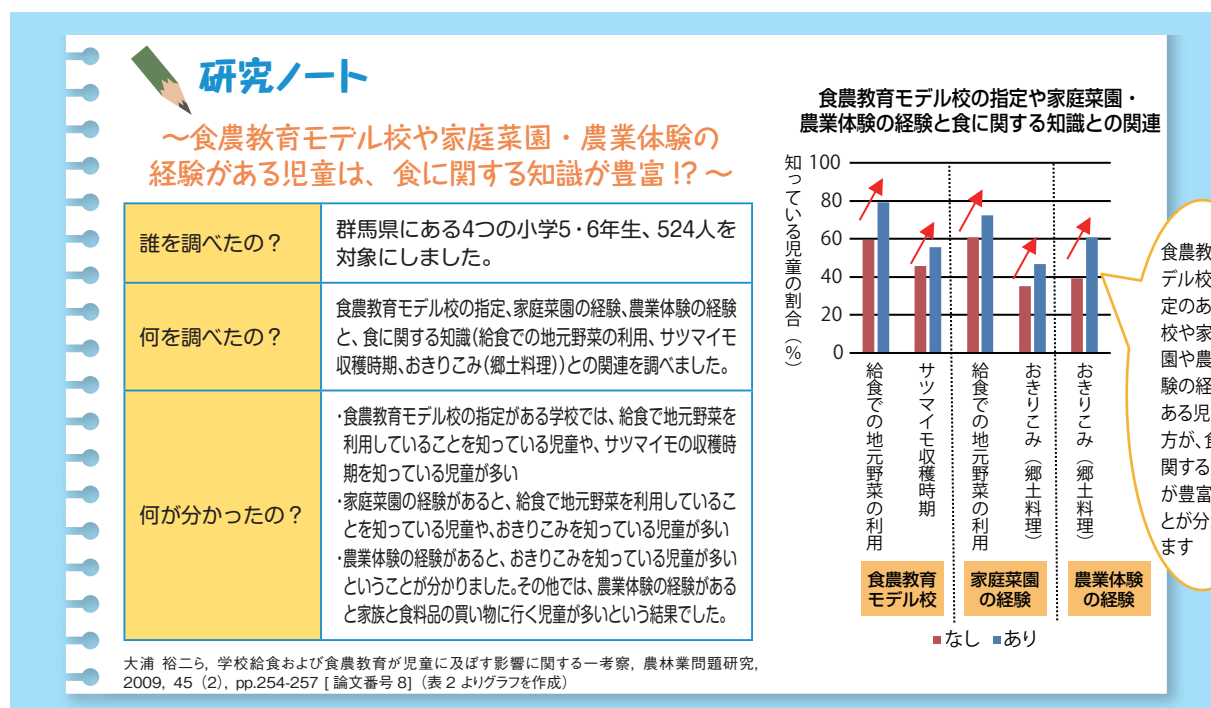
農林漁業体験は、食べ物に関する意識や知識と関係している
という研究結果が複数報告されています。



農林漁業体験に取り組むとこんないいこと

☆農林漁業体験をしている人は、そうでない人と比較して…

- 1 幼児や小・中学生を対象とした園や学校での作物栽培に関する研究では、食に対する関心や感謝の気持ちが高いことが報告されています¹。
- 2 小学生を対象とした食農教育モデル校・家庭菜園・旅行先での農業体験に関する研究や、大学生を対象とした農業体験学習に関する研究では、旬の野菜や郷土料理などを知っている人が多いことが報告されています²。
- 3 成人と高齢者を対象とした農業体験農園や市民農園での作物栽培に関する研究では、食に関する意識が高いことが報告されています³。



¹ 論文番号(農林漁業体験): 1、2、4、5、7、12

² 論文番号(農林漁業体験): 8、13

³ 論文番号(農林漁業体験): 19

論文一覧はこちらに掲載しています(農林水産省ホームページ): <http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/evidence/index.html>

農林漁業体験は、 食べ物の嗜好と関係しています

農林漁業体験は、食べ物の嗜好と関係しているという
研究結果が複数報告されています。

農林漁業体験に取り組むとこんないいこと

☆農林漁業体験をしている人は、そうでない人と比較して…

- 1 幼児を対象とした家庭菜園や園庭での作物栽培に関する研究では、栽培した野菜を好む人が多いことが報告されています¹。
- 2 小学生を対象とした農業体験学習に関する研究では、食事の好き嫌いが少ない人が多いことが報告されています²。

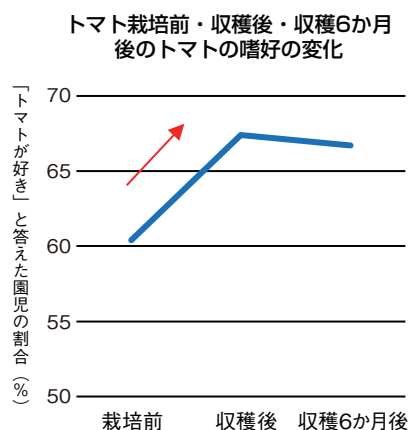


研究ノート

～トマトを栽培した幼児は、
トマトが好きになる!?～

誰を調べたの？	北海道某市内5幼稚園の年少児221人を対象にしました。
何を調べたの？	トマト・ミニトマトの栽培・収穫・試食を幼稚園で行い、トマトの嗜好が改善するかを調べました。
何が分かったの？	トマトの嗜好は、栽培前と比べて収穫後および収穫6か月後で改善していました。その他には、偏食(苦手なものを食べる)、食に関する興味関心(野菜について知っていることを楽しそうに話す、食事を残したり落としたりしたときはもったいないと思う)についても、栽培前と比べて収穫後や収穫6か月後で改善していました。

木田 春代ら、幼稚園における野菜栽培活動が幼児の偏食に及ぼす影響 トマト栽培に関する検討、栄養学雑誌、2016、74 (1)、pp.20-28 [論文番号 2] (表 2 よりグラフを作成)



栽培前と比べて収穫後で
トマトが好きと答えた園児が増えた
ことが分かります

¹ 論文番号(農林漁業体験): 1、2

² 論文番号(農林漁業体験): 4

論文一覧はこちらに掲載しています(農林水産省ホームページ): <http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/evidence/index.html>

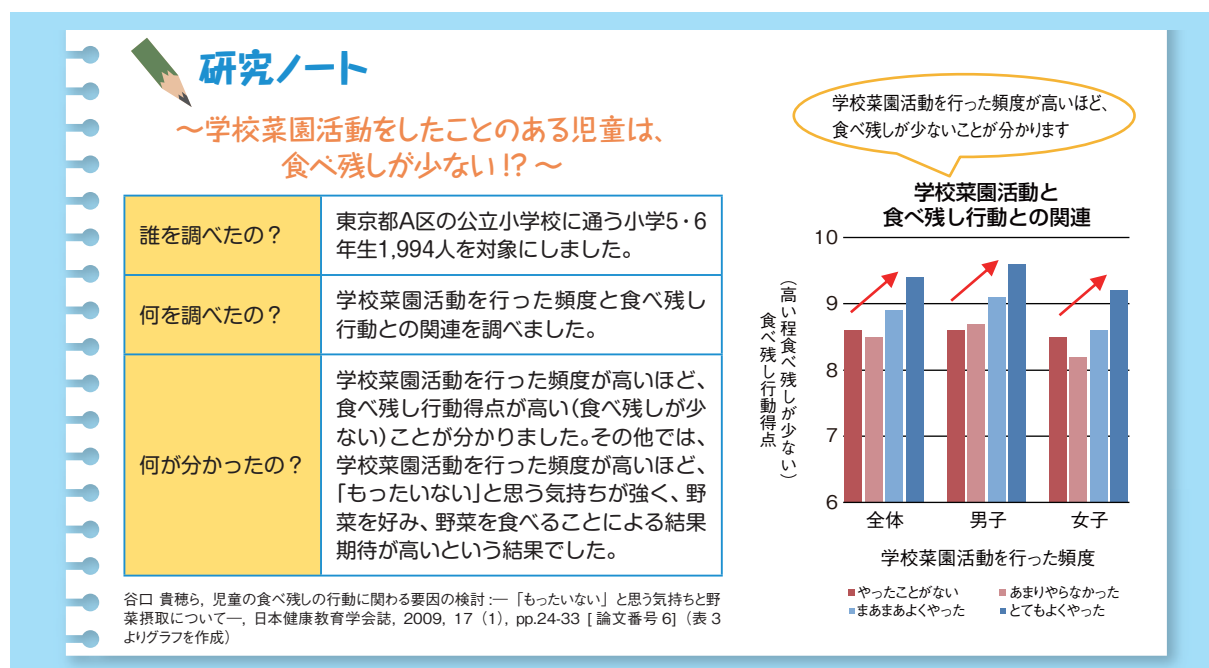
農林漁業体験は、 食べ残しなどの食行動と関係しています

農林漁業体験は、食べ残しなどの食行動と関係しているという
研究結果が複数報告されています。

農林漁業体験に取り組むとこんないいこと

☆農林漁業体験をしている人は、そうでない人と比較して…

- 1 幼児や小学生を対象とした家庭や学校での作物栽培に関する研究では、
食べ残しが少ないことが報告されています¹。
- 2 大学生や成人・高齢者を対象とした農業体験学習
や作物栽培に関する研究では、主食・主菜・副菜
をそろえた食事や様々な食品をそろえた食事
をしている人が多いことが報告されています²。
- 3 成人と高齢者を対象とした市民農園や家庭菜園での作物栽培に関する研究では、
野菜を食べる頻度が高いことや入手する機会が多いことが報告されています³。



¹ 論文番号(農林漁業体験): 1、2、3、6

² 論文番号(農林漁業体験): 13、18

³ 論文番号(農林漁業体験): 16、18 (なお、17では関連がみられなかった)

論文一覧はこちらに掲載しています(農林水産省ホームページ): <http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/evidence/index.html>